

医療の質可視化プロジェクトによる臨床指標

	2022年10月～12月		2023年1月～3月	
	平成とうや病院	全国医療機関 (中央値)	平成とうや病院	全国医療機関 (中央値)
医療安全				
入院患者の転倒・転落発生率（％）	5.7‰	2.7‰	5.4‰	2.7‰
入院患者での転倒転落によるインシデント・アクシデント影響度分類レベル3b以上の発生率（％）	0.0‰	0.1‰	0.0‰	0.1‰
感染管理				
血液培養2セット実施率（％）	100‰	87.6‰	100‰	88.5‰
広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率（％）	100‰	80.3‰	93.8‰	81.3‰
ケア				
d2（真皮までの損傷）以上の褥瘡発生率（％）	0.2‰	0.1‰	0.3‰	0.1‰
65歳以上の患者の入院早期の栄養ケアアセスメント実施割合（％）	96.3‰	95.9‰	93.9‰	95.8‰
身体拘束率（％）	7.8‰	8.3‰	8.1‰	8.7‰

※医療の質可視化プロジェクトとは厚生労働省補助事業 医療の質向上のための体制整備事業が実施しており医療の質を向上させることを目的とした事業です。

※中央値はデータを提出した552病院のものとなっております。